

# 「柏市歩こう会」の歩み（その2）

会 旗



## まえがき

昭和 56 年に「柏市歩こう会」が誕生し、早や 30 年が経過しました。当会の設立当初は、県内において、市民が一緒になって歩け歩け運動を行うという意識がほとんど無く、変った集団だと言われた時代でした。柏市教育委員会や「広報かしわ」に掲載されるなどいろいろな方のご協力を得ながら、多くの困難を乗り越えて、今日まで発展を遂げてまいりました。

一方、今や団塊の世代の方々が、定年で大量に退職し始めており、高齢化に向けた社会が待ったなしにそこまでやってきております。同時に、健康を望む方々も今まで以上に増加していくものと予想されます。しかも、当会を取り巻く社会情勢も、同種の活動を行っている団体が柏市内だけでも十数に及ぶなど大きく変化。

これらの状況を踏まえ、「柏市歩こう会」は、新たなステージに一步踏み出し、これからも楽しく元気な仲間と、ともに歩き続けます。これまでの 30 年から、これからの 30 年へ。皆様により一層親しまれる団体として活動を続けるために、かつ、社会に少しでもお役に立てるような歩こう会を目指していくために。

年号(西暦)	月	主 な 出 来 事
平成 24 年 (2012 年)	1 月	1. 会長の交替等 (1) 平成 13 年より会長職を務めてきた川上幸雄が退任し、後任に濱口隆が、また副会長、佐藤誠が退任し岡本昇が就任 (2) 協力委員の組織化  2. 例会に配布する「会報」を大幅に刷新 (1) 形状について B4 版 A3 版見開き カラー用紙を使用、裏面も印刷 (2) 内容について 報告及び予告記事の充実化 概略マップと挿絵等  3. 総会に配布する資料及び集金方法の改善 (1) 総会資料のコンパクト化 (2) 総会及び例会参加の会員に対し、事前にビニール袋を配布 (3) 総会終了後に「会費」と「参加票」をあわせて回収
	〃	「隅田川を挟んで、隅田・浅草新春ウォーク」の例会にあわせ、待乳山公園で総会（227 名参加）
	4 月	・「春うらら都心の散歩道、皇居・赤坂界隈をめぐる」の例会には、24 年中で最大の参加者が集まる（235 名参加）
	〃	・朝日新聞千葉マリオン欄に「柏市歩こう会」の例会記事が掲載

平成25年 (2013年)	5月	・「焼物、つつじ、城下町の笠間を訪ねて」の5月例会では、笠間市観光ボランティアに始めて本格的な協力を仰ぐ
	〃	・ 柏市民団体の一つとして「柏市民活動フェスタ 2012」に参加し、柏駅東口デッキ広場でチラシ配布など、広報活動を実施(3回目)
	10月	柏市・我孫子市共同主催の「手賀沼エコマラソン 2012」に走路スタッフとして参加(8回目)
	11月	千葉県東葛地域を基盤とする「地域新聞」からインタビューを受け、シニア版「しゃんしゃん」に記事掲載
	12月	平成24年は、12月の例会「荒行で有名な中山法華経寺から市川万葉植物園へ」を最後に計画通り12回実施 参加者は、年間述べ1,945人(累計46,942人 一部推計を含む。)
	1月	1. 会費の値下げ及び会員加入要件の緩和 (1) 従前の家族会員(二人以下)のみの区分から、個人会員(一人)として分離新設するとともに、更新する場合の個人会員は、会費2,500円から2,000円に引き下げ(家族会員『二人』の会費は、従前通り) (2) 新規加入者の場合、過去の例会参加実績を勘案し、入会金を免除(家族会員の年会費2,500円、個人会員の年会費2,000円)
	〃	2. ホームページの改修等 (1) 全体を見やすくし、しかもタイムリーに記事を掲載 (2) グラフや表の多用化を推進  3. 役員の強化 新規に役員を2名増員  「2013年の歩き初め、武州日野、高幡不動新春ウォーク」の例会にあわせ、浅川土手公園で総会(160名参加)